

職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和4年3月31日

一宮町長 馬淵昌也 

一宮町規則第8号

職員の育児休業等に関する規則の一部を改正する規則

職員の育児休業等に関する規則（平成4年一宮町規則第4号）の一部を次のように改正する。

第1条の2の見出し中「第2条第4号ア」の次に「（イ）」を加え、同条中「第2条第2号ア」を「第2条第4号ア（イ）」に改める。

第2条の2中「第3条第4号」を「第3条第5号」に改める。

第6条中「第2号」を削る。

第11条の2の見出し及び同条中「イ」を削る。

別記第1号様式から別記第4号様式を次のように改める。

附 則

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

別記第1号様式(第2条の2)

育児休業等計画書

(任命権者)  様		提出年月日 年 月 日	
		所属 職名  氏名	
職員の育児休業等に関する条例第3条第5号又は第10条第6号の規定により、再度の育児休業又は育児短時間勤務の承認を請求する予定ですので、育児休業等の計画について下記のとおり提出します。 なお、記載事項に変更が生じた場合は遅滞なく届け出ます。			
1 請求の別		<input type="checkbox"/> 育児休業 <input type="checkbox"/> 育児短時間勤務	
2 育児休業の承認の請求に係る子			
子の氏名		生年月日 年 月 日	
3 請求者の育児休業計画			
育児休業請求期間		年 月 日から 年 月 日まで	
再度の育児休業請求予定期間		年 月 日から 年 月 日まで	
4 配偶者の養育計画			
配偶者の氏名			
養育予定期間		年 月 日から 年 月 日まで	
子を養育するために利用する制度等		<input type="checkbox"/> 育児休業 <input type="checkbox"/> 育児短時間勤務 <input type="checkbox"/> 育児休業以外の休業・休暇 <input type="checkbox"/> その他(                    )	
5 備考			

- (注) ① 育児休業等計画書は、育児休業承認請求書又は育児短時間勤務承認請求書と同時に(変更の届出の場合は、記載事項に変更が生じた後遅滞なく)提出するものとする。
- ② 請求者の育児休業請求期間には、育児休業承認請求書に記載した請求期間を記入する。
- ③ 請求者の配偶者の養育予定期間は、請求者の育児休業における育児休業請求期間の満了日の翌日から再度の育児休業請求予定期間の初日の前日までの期間(3月以上の期間に限る。)が記入されることとなる。
- ④ 子の出生前に提出する場合は、「2 育児休業の承認の請求に係る子」欄の記入は、出生後、速やかに行うこと。
- ⑤ 変更の届出の場合は、変更する箇所のみ記入すること。
- ⑥ 該当する口には、レ印を記入すること。

第2号様式(第3条)

育児休業承認請求書

(任命権者) 様 下記のとおり育児休業の承認を請求します。		請求年月日 年 月 日 請求者 所属 職名 氏名	
1 請求に係る子		2 請求者以外の子の親	
氏名		氏名	
続柄		子との同・別居	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
生年月日	年 月 日	就業の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
3 請求の内容	<input type="checkbox"/> 育児休業		<input type="checkbox"/> 育児休業期間の延長
	<input type="checkbox"/> 再度の育児休業		<input type="checkbox"/> 再度の育児休業期間の延長
	(再度の育児休業又は再度の育児休業期間の延長が必要な事情を記入)		
4 請求期間	年 月 日から	年 月 日まで	
5 既に育児休業した期間	年 月 日から	年 月 日まで	
	年 月 日から	年 月 日まで	
6 備考			

(注)① この請求書には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄及び生年月日を証明する書類(医師又は助産師が発行する出生(産)証明書、母子健康手帳の出生届出済証明書、官公署が発行する出生届受理証明書などのいずれか)を添付すること(写しでも可)。

② 子の出生前に請求する場合は、「4 請求期間」欄は出産予定日以後の期間とし、「1 請求に係る子」欄の記入及び証明書類の添付は、出生後、速やかに行うこと。

③ 備考欄には、(ア)請求に係る子以外に3歳に満たない子を養育する場合、その氏名、請求者との続柄及び生年月日、(イ)請求に係る子が養子の場合においては、養子縁組の効力が生じた日、(ウ)請求に係る子以外の子について現に育児休業の承認を受けている場合においては、その旨並びに当該承認に係る子の氏名及び当該承認の請求に係る期間等について記入する。

④ 該当する口にはレ印を記入すること。

※任命権者記入欄

受理年月日		年 月 日		<input type="checkbox"/> 承認	
決裁年月日		年 月 日		<input type="checkbox"/> 不承認	
決	町	副	総	担	所
裁	長	町	務	当	属
欄		長	課	者	長
			長		

養育状況変更届

年 月 日届出

一宮町長 様

職 名 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

育 児 休 業  
次のとおり 育児短時間勤務に係る子の養育の状況について変更が生じたので届け出ま  
部 分 休 業  
す。

1 届出の事由

- 休業に係る子を養育しなくなった
  - 同居しなくなった     負傷・疾病     その他(                    )
- 休業に係る子を配偶者が養育できることとなった
- 休業に係る子が死亡した
- 休業に係る子と離縁した(養子縁組の取り消しを含む)
- 休業に係る子との親族関係が特別養子縁組により終了した
- その他(                    )

2 届出の事由が発生した日

年 月 日

第4号様式(第9条・第10条)

育児短時間勤務承認請求書

(任命権者) 様 下記のとおり育児短時間勤務の承認を請求します。		請求年月日 年 月 日 請求者 所属 職名 氏名	
1 請求に係る子		2 請求者以外の子の親	
氏名		氏名	
続柄		子との同・別居	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
生年月日	年 月 日	就業の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
3 請求の内容	<input type="checkbox"/> 育児短時間勤務の承認 <input type="checkbox"/> 育児短時間勤務の期間の延長		
	<input type="checkbox"/> 再度の育児短時間勤務の承認		
4 請求期間	年 月 日から 年 月 日まで		
5 勤務の形態	週 時間勤務 育児休業法第10条第1項 <input type="checkbox"/> 第1号 <input type="checkbox"/> 第2号 <input type="checkbox"/> 第3号 <input type="checkbox"/> 第4号 <input type="checkbox"/> 第5号 の勤務形態		
	勤務の日及び 時間帯	月( : ~ : ) 水( : ~ : ) 金( : ~ : )	火( : ~ : ) 木( : ~ : )
6 既に育児短 時間勤務をし た期間	①	年 月 日から 年 月 日まで	
	②	年 月 日から 年 月 日まで	
	③	年 月 日から 年 月 日まで	
7 備考			

※給与担当記入欄

受理年月日	年 月 日	<input type="checkbox"/> 承認 <input type="checkbox"/> 不承認					
決裁年月日	年 月 日						
決裁欄	町長	副町長	総務課長			担当者	所属長

- (注)① この請求書(育児短時間勤務の期間の延長に係るものを除く。)には、請求に係る子の氏名、請求者との続柄及び生年月日を証明する書類(医師又は助産師が発行する出生(産)証明書、母子健康手帳の出生届出済証明書、官公署が発行する出生届受理証明書などのいずれか)を添付すること(写しでも可)。
- ② 子の出生前に請求する場合は、「4 請求期間」欄は出産予定日以後の期間とし、「1 請求に係る子」欄の記入及び証明書類の添付は、出生後、速やかに行うこと。
- ③ 「勤務の日及び時間帯」欄に掲げられていない日に勤務を希望する場合等当該欄により難しい場合には、「7 備考」欄に必要な事項を記入すること。
- ④ 「7 備考」には(ア)請求に係る子以外に小学校就学前の子を養育する場合、その氏名、請求者との続柄及び生年月日、(イ)請求に係る子が養子の場合においては、養子縁組の効力が生じた日、(ウ)請求に係る子以外の子について現に育児休業の承認を受けている場合においては、その旨並びに当該承認に係る子の氏名及び当該承認の請求に係る期間等について記入する。
- ⑤ 該当する□にはレ印を記入すること。